

石橋南地区活動計画

一人ひとりが大切にされる
つながりづくりを共に!



今ある活動の中で、
未来にもつながる活動は…

様々な団体が協働してできる
多世代がふれあう機会



もちつき大会

学校と地域の団体・子ども・学生が協力



ふれあいスポーツフェスタ

学生や多くの団体・住民・行政・社協も参加



令和4年10月16日(日)
住民懇談会 石橋会館

石橋南地区の理想は…

- ・世代を超えた交流と出会いの機会が多いまち
- ・高齢者も、子どもたちも、若者も、働き世代も、垣根なく、のびのびと活躍するまち
- ・団体の枠を超えた話し合いと協力ができるまち
- ・地域のつながりが多く、気軽に声かけができるまち
- ・自然と集える場所があり、活気あるイベントが多数
- ・全年齢の方が集まるような場所づくりやつながりづくりとしていきたい
- ・孤立している人を減らしたい

実現するために、私たちができることは…

- ・地区内の細かなエリアで話し合いの場をもとう!
- ・各世代がふれあえる場所をつくり、積極的に参加しよう!
- ・組織を超えてコミュニケーションをとろう!
- ・人材・担い手の研修や講習会を団体の枠を超えて開催!
- ・大阪大学の学生をはじめ、学生との関わりももとう!
- ・日頃からお互いを気にかけて、声かけ合おう!
- ・一人ひとりの特技を活かし、発表する場をつくろう!
- ・一緒に集まり、計画し、一緒につくりあげるつながりづくりが、継続できるように取り組んでいこう!

未来へ向けて、力を合わせて
取り組んでいこう！

だれひとり取り残さない！

つながりの薄いところにも目を向けることを忘れずに！

様々な団体・組織間と協力して一緒につなぎづくりを！

- ・熱い思いを持って活動している人が多いまち。バラバラで活動するのはもったいない！！
- ・それぞれの団体を知るためにも、話し合いの機会をもとう！そして、一緒に企画していこう！
- ・様々な年代が混じり、一緒に体験することから、気づきが生まれる。単発で終わらず、継続できる形を考えるために必要な人・資金についても、各団体で協力し合おう！
- ・目の届かないところに孤立している人がいる。参加がしにくい方、情報が届きにくい方にも寄り添う気持ちを忘れずに、つながりづくりを考え続けよう！

つながりの機会は世代を超えた形！

今ある機会を活用しよう！

すでに実施されている機会を活用しないのはもったいない！今ある活動や機会に新たな価値を加えて考えよう！

団体のPRの機会も考えよう！

全世代が参加できる機会を通して、活動者・団体のことも知ってもらおう！
⇒ 学び合いの機会や担い手確保へ

つなぐ役割も必要！

見守り・声かけのネットワークを広げよう！

ちょっとした日常での困りごとを拾い、つながりづくりに活かそう！日頃の見守り声かけの輪を広げることで、声の届きにくい方へのつなぎ役も増える！
おせっかいは裏切らない！



一人ひとりが主役！

どの人も活躍できる機会をつくろう！

- ・できることを活かせる場は、生きる意欲につながる。その人の特技を発表する場も考えよう！
- ・支える支えられるを超えた、「お互いさま」「いつもいるよ」の思いが、安心感につながる！
- ・属性や世代を超えた関係づくりを共に！

情報を届ける！

情報共有と情報発信を工夫しよう！

- ・「知る機会」を考えることは、孤立を防ぐことにもつながる
- ・掲示板やSNSなどの情報ツールを活用しよう
- ・地区福祉委員会や民生委員・児童委員など、今ある団体と協力して発信・PRをしていこう！



あたたかなまち石橋南へ！まずは一緒にやっいていこう！